

# 情報共有について

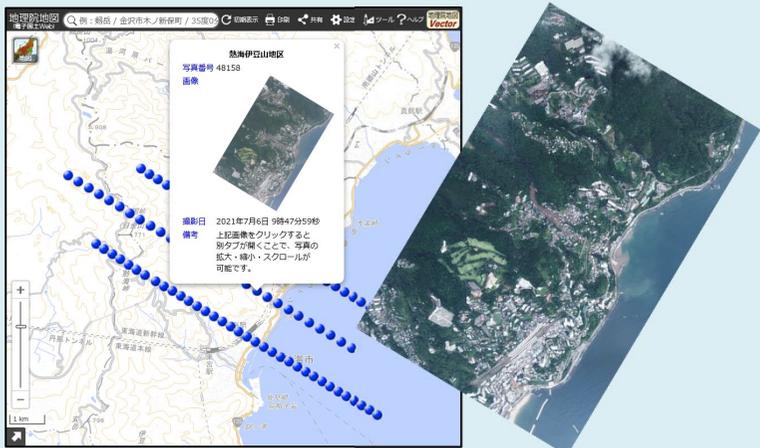
## 国土地理院における 令和3年度の取り組みについて

令和4年5月23日

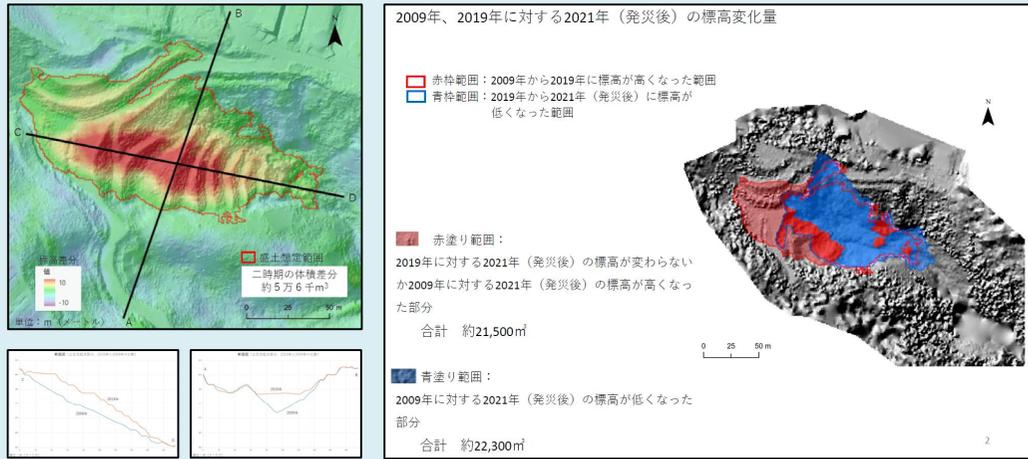
土器川大規模氾濫に関する減災対策協議会

○ 令和3年7月1日からの大雨では、被災地の空中写真撮影や航空レーザ測量を行い、空中写真（垂直写真、正射画像、斜め写真）、土石流源頭部における標高値の変化量や土量の推計データ等を関係機関に提供するとともにホームページ上に公開しました。

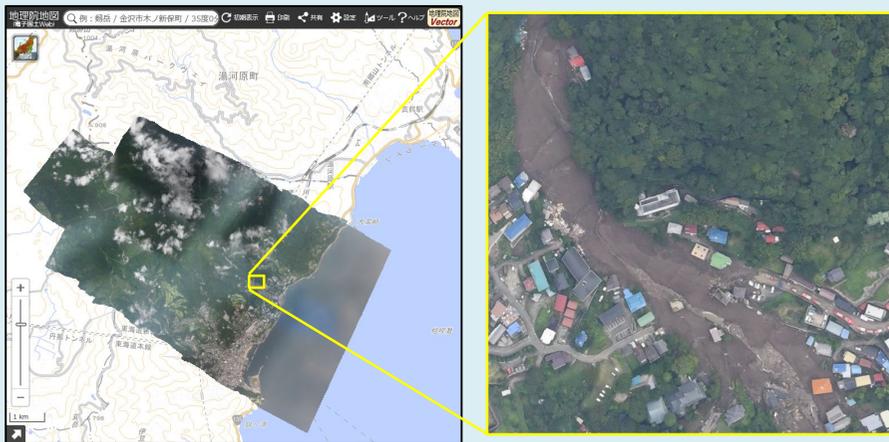
### 垂直写真(熱海伊豆山地区)



### 航空レーザ測量による二時期および三時期の標高値変化量抽出



### 正射画像(熱海伊豆山地区)



### デジタル標高地形図

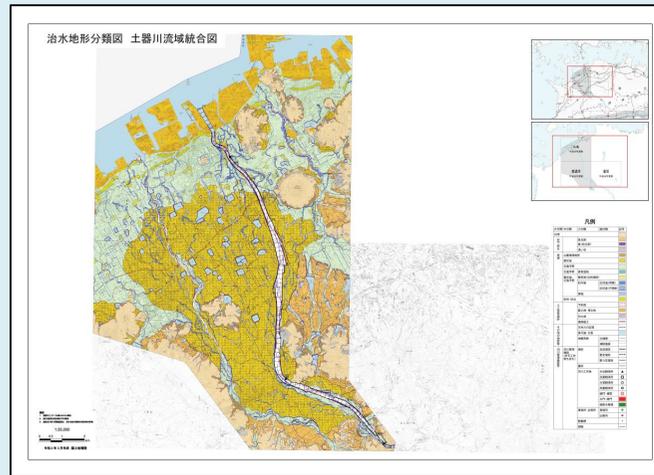


○ 令和3年8月の大雨では、被災地の空中写真撮影を行い、空中写真（斜め写真）、浸水推定図等に関係機関に提供するとともにホームページ上に公開しました。

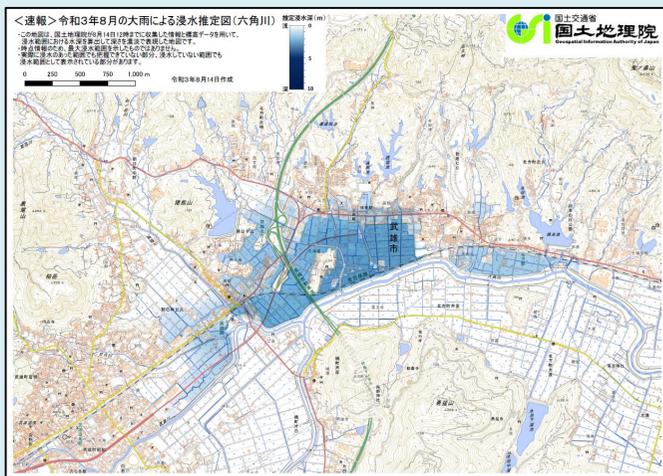
## 空中写真(斜め写真)(佐賀県六角川地区)



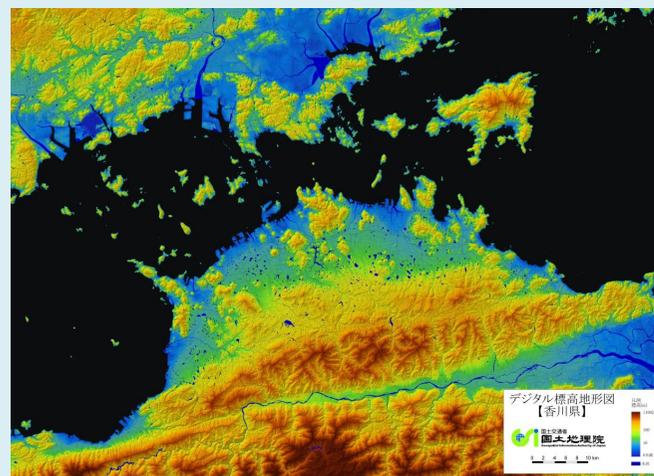
## 治水地形分類図統合図(土器川)



## 浸水推定図(六角川)



## デジタル標高地形図(香川県)



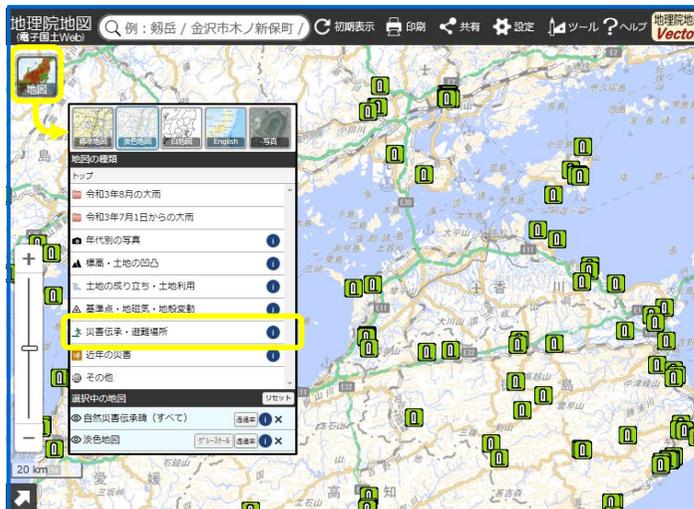
○ 過去に起きた津波や洪水などの自然災害の情報を伝える石碑やモニュメントを「自然災害伝承碑」として地理院地図などへ掲載することにより、自然災害の教訓を地域のみなさまに適切にお伝えし、先人の教訓を踏まえた的確な防災行動による被害の軽減を目指します。

## 防災基本計画（令和3年5月一部修正）

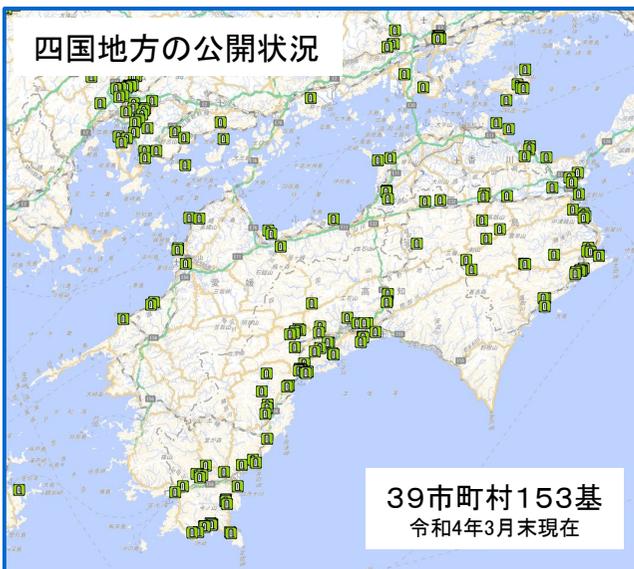
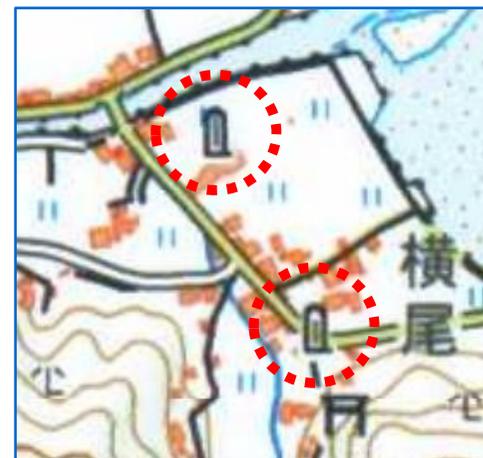
### 第2編第1章第3節国民の防災活動の促進

#### 4 災害教訓の伝承

国及び地方公共団体は、過去に起こった大規模災害の教訓や災害文化を確実に後世に伝えていくため、（略）広く一般の人々が閲覧できるように地図情報その他の方法により公開に努めるものとする。また、災害に関する石碑やモニュメント等の持つ意味を正しく後世に伝えていくよう務めるものとする。



新刊行の紙地図に掲載



地理院地図  
↓  
「災害伝承・避難場所」  
↓  
「自然災害伝承碑」  
↓  
「災害区分」  
↓  
地図記号をクリック  
伝承碑画像をクリック  
↓  
碑名、災害名、伝承内容  
などが表示されます

令和3年11月29日からハザードマップポータルサイトの重ねるハザードマップへの掲載を開始しました。

